



# Sun™ Management Center 3.6.1 Version 3 アドオンソフトウェア リリースノート

---

Sun SPARC® Enterprise  
M4000/M5000/M8000/M9000 サーバー

Sun Microsystems, Inc.  
[www.sun.com](http://www.sun.com)

Part No. 820-3353-10  
2007 年 10 月, Revision A

コメントの送付: <http://www.sun.com/hwdocs/feedback>

Copyright 2007 Sun Microsystems, Inc., 4150 Network Circle, Santa Clara, California 95054, U.S.A. All rights reserved.

米国 Sun Microsystems, Inc. (以下、米国 Sun Microsystems 社とします) および富士通株式会社は、本書に記載されている製品および技術に関する知的所有権を所有または管理しており、これらの製品、技術、および本書は、著作権法、特許および他の知的財産法と国際協定によって保護されています。これらの製品、技術、および本書における米国 Sun Microsystems 社および富士通株式会社の知的所有権には、<http://www.sun.com/patents> に掲載されているひとつまたは複数の米国特許、および米国ならびにその他の国におけるひとつまたは複数の特許または出願中の特許が含まれています。

本書およびそれに関連する製品、技術は著作権法により保護されており、その使用、複製、頒布および逆コンパイルを制限するライセンスのもとにおいて頒布されます。富士通株式会社および米国 Sun Microsystems 社または適用されるライセンスがある場合はそのライセンスの書面による事前の許可なく、本製品または技術、および本書のいかなる部分も、いかなる方法によっても複製することが禁じられません。本書の提供は、関連する製品または技術について、明示的であるか黙示的であるかを問わず、なんらの権利または認可を与えるものではありません。また、本書は、富士通株式会社または米国 Sun Microsystems 社、またはそのあらゆる関係団体における、いかなる種類の責任も表明するものではなく、かつ一切の責任を含みません。

本書ならびに本書に記載される製品および技術は、ソフトウェアおよびフロント技術を含め、富士通株式会社または米国 Sun Microsystems 社、あるいはその両方が、サプライヤから著作権または使用許諾、あるいはその両方を受けた第三者の知的財産を含む場合があります。

GPL および LGPL の条項により、GPL または LGPL によって管理されるソースコードは、規定に沿って、エンドユーザーの要求に応じて利用可能です。富士通株式会社または米国 Sun Microsystems 社にお問い合わせください。

この製品には第三者によって開発された成果物が含まれている場合があります。

本製品のの一部は、カリフォルニア大学からライセンスされている Berkeley BSD システムに基づいていることがあります。UNIX は、X/Open Company Limited が独占的にライセンスしている米国ならびに他の国における登録商標です。

本製品は、株式会社モリサワからライセンス供与されたリュウミン L-KL (Ryumin-Light) および中ゴシック BBB (GothicBBB-Medium) のフォント・データを含んでいます。

本製品に含まれる HG 明朝 L と HG ゴシック B は、株式会社リコーがリョービマジクス株式会社からライセンス供与されたタイプフェイスマスタをもとに作成されたものです。平成明朝体 W3 は、株式会社リコーが財団法人 日本規格協会 文字フォント開発・普及センターからライセンス供与されたタイプフェイスマスタをもとに作成されたものです。また、HG 明朝 L と HG ゴシック B の補助漢字部分は、平成明朝体 W3 の補助漢字を使用しています。なお、フォントとして無断複製することは禁止されています。

Sun, Sun Microsystems, Java, Netra, Sun Ray, Answerbook2, docs.sun.com, OpenBoot, Sun Fire, および Sun Management Center は、米国およびその他の国における米国 Sun Microsystems 社の商標もしくは登録商標です。サンロゴマークおよび Solaris は、米国 Sun Microsystems 社の登録商標です。

富士通および富士通のロゴマークは、富士通株式会社の登録商標です。

すべての SPARC 商標は、米国 SPARC International, Inc. のライセンスを受けて使用している同社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。SPARC 商標が付いた製品は、米国 Sun Microsystems 社が開発したアーキテクチャーに基づくものです。

SPARC64 は、Fujitsu Microelectronics, Inc. および富士通株式会社が米国 SPARC International, Inc. のライセンスを受けて使用している同社の登録商標です。

OPENLOOK、OpenBoot、JLE は、サン・マイクロシステムズ株式会社の登録商標です。

ATOK は、株式会社ジャストシステムの登録商標です。ATOK8 は、株式会社ジャストシステムの著作物であり、ATOK8 にかかる著作権その他の権利は、すべて株式会社ジャストシステムに帰属します。ATOK Server/ATOK12 は、株式会社ジャストシステムの著作物であり、ATOK Server/ATOK12 にかかる著作権その他の権利は、株式会社ジャストシステムおよび各権利者に帰属します。

本書で参照されている製品やサービスに関しては、該当する会社または組織に直接お問い合わせください。

OPEN LOOK および Sun™ Graphical User Interface は、米国 Sun Microsystems 社が自社のユーザーおよびライセンス実施権者向けに開発しました。米国 Sun Microsystems 社は、コンピュータ産業用のビジュアルまたはグラフィカル・ユーザー・インタフェースの概念の研究開発における米国 Xerox 社の先駆者としての成果を認めるものです。米国 Sun Microsystems 社は米国 Xerox 社から Xerox Graphical User Interface の非独占的ライセンスを取得しており、このライセンスは米国 Sun Microsystems 社のライセンス実施権者にも適用されます。

U.S. Government Rights—Commercial use. Government users are subject to the Sun Microsystems, Inc. standard license agreement and applicable provisions of the FAR and its supplements.

本書は、「現状のまま」をベースとして提供され、商品性、特定目的への適合性または第三者の権利の非侵害の黙示の保証を含みそれに限定されない、明示的であるか黙示的であるかを問わない、なんらの保証も行われぬものとします。

本書には、技術的な誤りまたは誤植のある可能性があります。また、本書に記載された情報には、定期的に変更が行われ、かかる変更は本書の最新版に反映されます。さらに、米国サンまたは日本サンは、本書に記載された製品またはプログラムを、予告なく改良または変更することがあります。

本製品が、外国為替および外国貿易管理法 (外為法) に定められる戦略物資等 (貨物または役務) に該当する場合、本製品を輸出または日本国外へ持ち出す際には、サン・マイクロシステムズ株式会社の事前の書面による承諾を得ることのほか、外為法および関連法規に基づく輸出手続き、また場合によっては、米国商務省または米国所轄官庁の許可を得ることが必要です。

原典:	Sun Management Center 3.6.1 Version 3 Add-On Software Release Notes Part No: 820-2854-10 Revision A
-----	---



# 目次

---

このリリースでの新しい機能	1
サポートされるプラットフォームと環境	2
サポートされるプラットフォーム	2
サポートされるソフトウェア	2
サポートされる言語とロケール	3
推奨パッチ	3
マニュアル	4
アドオンソフトウェアの入手	4
既知の問題点	4
機能全般	4
特定の問題	5
SPフェイルオーバーのあとにアラームが表示されない	5
showsunmc コマンドが、platop 特権を受け付けない	5
Mx00: 「総メモリー容量」フィールドの表示が常に「NA」	5
M8000: プラットフォーム管理構成リーダーのテーブルで、メモリー容量の単位が表示されない	5
追補マニュアル内のエラー状態規則のプロパティ値が間違っている	6
M8000: SB の削除または SB の追加の操作を完了したあとに、SP のフェイルオーバーを実行できない	6
動的再構成モジュール em が必要だが存在しない	6

Mx00: XSCF ドメインテーブルの「Configuration Policy」プロパティ  
の報告が正しくない 7

M4000/M5000: CPU モジュールテーブルで、CPU モジュールがチップご  
とに表示される 7

マニュアルの誤り 8

『Sun Management Center 3.6.1 Version 2 アドオンソフトウェア追補マ  
ニュアル: Sun SPARC Enterprise M4000/M5000/M8000/M9000 サー  
バー』(820-1934) 8

# Sun Management Center 3.6.1 Version 3 アドオンソフトウェア リリースノート

---

本書は、Sun SPARC® Enterprise M4000/M5000/M8000/M9000 サーバー用の Sun™ Management Center 3.6.1 Version 3 アドオンソフトウェアのリリースノートです。次の節で構成されています。

- 1 ページの「このリリースでの新しい機能」
- 2 ページの「サポートされるプラットフォームと環境」
- 3 ページの「推奨パッチ」
- 4 ページの「マニュアル」
- 4 ページの「アドオンソフトウェアの入手」
- 4 ページの「既知の問題点」

---

## このリリースでの新しい機能

Sun SPARC Enterprise M4000/M5000/M8000/M9000 サーバー用の Sun Management Center 3.6.1 Version 3 アドオンソフトウェアは、XCP 1050 に対応した、かつ SP フェイルオーバーのサポートを含むアップデートです。

# サポートされるプラットフォームと環境

## サポートされるプラットフォーム

Sun Management Center 3.6.1 Version 3 アドオンソフトウェアは、次のシステムをサポートしています。

- Sun SPARC Enterprise M4000/M5000 サーバー (ミッドレンジサーバー)
- Sun SPARC Enterprise M8000/M9000 サーバー (ハイエンドサーバー)

## サポートされるソフトウェア

表 1 に、Sun Management Center 3.6.1 Version 3 アドオンソフトウェアに最低限必要なソフトウェアのバージョンを示します。

表 1 ソフトウェアバージョン最低要件

ホスト	必要なソフトウェア	バージョン
監視対象プラットフォーム	ソフトウェアは XCP ファームウェアの一部としてインストール済みです。Sun Management Center ソフトウェアの更新は、XCP ファームウェアのイメージの更新に含まれます。	1050
監視対象ドメイン	Solaris オペレーティングシステム	10 11/06
	SunMC ベースソフトウェア	3.6.1
	Sun SPARC Enterprise Mx000 サーバー用 SunMC アドオンソフトウェア	3.6.1 Version 3
次の両方:	Solaris オペレーティングシステム <sup>1</sup>	8 2/04
• サーバマシン		9 9/04
• ワークステーションまたはネットワーク上の共通の場所 (コンソールレイヤー)		10 11/06
	Sun Management Center サーバベースソフトウェア	3.6.1
	Sun SPARC Enterprise Mx000 サーバ用 Sun Management Center アドオンソフトウェア	3.6.1 Version 3

1 Solaris オペレーティングシステムは、少なくとも「End User Systems Support」のディストリビューションである必要があります。

## サポートされる言語とロケール

このアドオンソフトウェアでは、次の言語とロケールがサポートされています。

表 2 サポートされる言語とロケール

言語	ロケール
英語	C
フランス語	fr fr_FR.ISO8859-15
日本語	ja
韓国語	ko
簡体字中国語	zh
繁体字中国語	zh_TW

注 – サービスプロセッサで、`setsunmc` コマンドと `showsunmc` コマンド、およびそのマニュアルページはローカライズされていません。これらは英語版のみです。マニュアル『Sun Management Center 3.6.1 Version 2 アドオンソフトウェア追補マニュアル』に、ローカライズされたマニュアルページを掲載しています。

## 推奨パッチ

ご使用のプラットフォーム、Sun Management Center 3.6.1 主要アプリケーション、およびこのアドオンソフトウェア用に、Solaris™ ソフトウェアパッチおよび Sun Management Center パッチが提供されていることがあります。ご使用のプラットフォームの製品概要と Sun Management Center ソフトウェアのリリースノートにも、必要なパッチや推奨パッチの情報が含まれる場合があります。

注 – Sun Management Center 3.6.1 ソフトウェアとこのアドオンをインストールする前に、ご使用のプラットフォームとオペレーティングシステムに必要なすべてのパッチをインストールしてください。

Sun とサービス契約を結んでいる場合は、次の場所からパッチをダウンロードできます。

<http://sunsolve.sun.com>

---

## マニュアル

本書は、『Sun Management Center 3.6.1 Version 2 アドオンソフトウェア追補マニュアル: Sun SPARC Enterprise M4000/M5000/M8000/M9000 サーバー』(820-1934)の補足です。

Sun Management Center のマニュアルは、次の Web サイトで公開されています。

<http://www.sun.com/documentation>

関連マニュアルについては、『Sun Management Center 3.6.1 Version 2 アドオンソフトウェア追補マニュアル』の「はじめに」を参照してください。

---

## アドオンソフトウェアの入手

Sun Management Center ソフトウェアは、Sun Management Center 3.6.1 Version 3 アドオンソフトウェアも含めて、次の Web サイトからダウンロードできます。

<http://www.sun.com/download>

ソフトウェアのインストールについては、『Sun Management Center 3.6.1 Version 2 アドオンソフトウェア追補マニュアル』を参照してください。

---

## 既知の問題点

この節では、このリリースの既知の問題点を示します。

## 機能全般

ご使用のサーバーでサポートされる機能に関する最新情報については、ご使用のプラットフォームの製品概要を参照してください。

## 特定の問題

### SPフェイルオーバーのあとにアラームが表示されない

SPフェイルオーバーに成功したあと、「アラーム」タブに SunMC のアラームが表示されません。

「アラームテーブルを再読み込み」ボタンをクリックし、テーブルを再表示して正しいアラームの状態を表示させます。[6567937]

### showsunmc コマンドが、platop 特権を受け付けない

showsunmc コマンドは、platadm 特権を持つユーザーからの入力だけを受け付け、platop 特権を受け付けません。

**回避策:** platadm 特権を使用して showsunmc を実行してください。[6588616]

### Mx00: 「総メモリー容量」フィールドの表示が常に「NA」

ドメインの構成リーダーの「総メモリー容量」フィールドの表示が常に「NA」になります。

**回避策:** メモリーの DIMM の容量の情報については、メモリーコントローラテーブルを参照してください。[6594530]

### M8000: プラットフォーム管理構成リーダーのテーブルで、メモリー容量の単位が表示されない

プラットフォーム管理構成リーダーのシステムテーブルおよびメモリー DIMM テーブルには、メモリーの単位が含まれていません。いずれも、単位は G バイトです。

**回避策:** 『Sun Management Center 3.6.1 Version 2 アドオンソフトウェア追補マニュアル: Sun SPARC Enterprise M4000/M5000/M8000/M9000 サーバー』(819-1934) で説明されているシステムテーブルおよびメモリー DIMM テーブルの情報を参照してください。[6593468]

## 追補マニュアル内のエラー状態規則のプロパティ値が間違っている

『Sun Management Center 3.6.1 Version 2 アドオンソフトウェア追補マニュアル』で、表 6-2 「エラー状態規則のプロパティ値」内の情報が正確ではありません。

回避策: 正しい情報は表 3 に示されています。

表 3 エラー状態規則のプロパティ値

プロパティ値	アラームレベル (該当する場合)	意味/色
NORMAL	アラームなし	OK
DEGRADED	警告	黄
FAULTED	エラー	赤
CHANGE	アラームなし	OK
UNKNOWN	情報	青

[6547002]

## M8000: SB の削除または SB の追加の操作を完了したあとに、SP のフェイルオーバーを実行できない

SB の削除または SB の追加の操作に成功したあとは、SP のフェイルオーバーを開始できません。

回避策: `replacefru` 操作のあとに SP のフェイルオーバーを可能にするには、CLI で `replacefru` を実行して最初のメニューで `cancel` オプションを選択します。次に例を示します。

```
XSCF> replacefru
...
Select [1-5 | c:cancel] :c
XSCF>
```

[6595154]

## 動的再構成モジュール `em` が必要だが存在しない

このメッセージが発行されると、DDR (ドメインの動的再構成) 構成リーダーに赤い重大アラームが表示される場合があります。この問題を解決するには、DDR モジュールを読み込み解除したあとで、再読み込みしてください。

DDR モジュールは、インストールしたあとに手動で読み込む必要があります。また、DCR および DDR モジュールを削除するために es-uninst を実行する前に、手動で読み込み解除する必要もあります。

[6517406]

## Mx00: XSCF ドメインテーブルの「Configuration Policy」プロパティの報告が正しくない

PlatAdmin モジュールのドメインテーブルの「Configuration Policy」プロパティに、正しい値として「FRU」と表示されるはずですが「COMPONENT」と表示されます。

**回避策:** ドメインテーブルの「Configuration Policy」プロパティに「COMPONENT」と表示されているときは、すべてそれを「FRU」と読み替えるようにしてください。

[6602513]

## M4000/M5000: CPU モジュールテーブルで、CPU モジュールがチップごとに表示される

Sun SPARC Enterprise M4000 および SPARC Enterprise M5000 モデルでは、CPU モジュールテーブルで報告される CPU モジュールはすべて 1 チップベースごとになっています。これらのモデルは、すべて CPU モジュールごとに 2 個のチップがあるため、実際の数は CPU モジュールテーブルの行の数字を 2 倍にした数になります。

**回避策:** なし。

[6602795]

## マニュアルの誤り

### 『Sun Management Center 3.6.1 Version 2 アドオンソフトウェア追補マニュアル: Sun SPARC Enterprise M4000/M5000/M8000/M9000 サーバー』 (820-1934)

第 3 章のメモリーボードテーブルの説明に「Memory Name」の項目が追加されました。

『Sun Management Center 3.6.1 Version 2 アドオンソフトウェア追補マニュアル: Sun SPARC Enterprise M4000/M5000/M8000/M9000 サーバー』 (820-1934) の表 3-6 を、次の表と入れ替えてください。

表 4 プラットフォーム管理: メモリー DIMM テーブル

プロパティ	アラーム規則 (該当する場合)	説明
名前		CMU と MEM のタイプと ID を連結したもの。値の例: CMU#00/MEM#00、CMU#00/MEM#01
Memory Name		命名法によって指定されたこのメモリーの実際の名前。値の例: 02A、13B
親 CMU		この DIMM モジュールが属する CMU。値の例: CMU#00、CMU#01
メモリー容量		メモリー DIMM のサイズ (G バイト単位)。値の例: 2、4
メモリー状態		メモリー DIMM モジュールの状態。可能な値: UNMOUNTED、STOP、INIT、NOT CONFIGURED、IDLE、RUN、DECONFIGURED、CHANGE、UNKNOWN
エラー状態	rErrorStatus	エラー状態。取り得る値: NORMAL、DEGRADED、FAULTED、CHANGE、UNKNOWN
パーツ番号		FRU のパーツ番号。
シリアル番号		FRU のシリアル番号。
製品名		FRU の製品名。